

広報 ただみ

7
2025 月号
No. 662
令和7年7月10日



今月の表紙

【ぶなのもりこども園の一日】

この日のぶなのもりこども園の未満児は、水遊びをしました。ペットボトルに水を汲んでみたり、手ですくった水を顔にかけてみたりと自分たちで遊び方を考えながら楽しみました。

《特集》

地域と育む、こどもたちの未来… 2～7

《News&flash》…………… 8～10

《町の話》…………… 11～12



地域と育む、 こどもたちの未来





自然に囲まれて1歩ずつ

―開園から3カ月を迎えたぶなのもりこども園―



ぶなのもりこども園は、幼稚園と保育所の機能を併せもつこども園として、保護者だけでなく多くの町民の方から地域の子育て支援の拠点としての役割が期待されるなど、注目の中、今年4月に開園しました。自然豊かな只見町で、満1歳から就学前の子どもたちが、年齢の枠を越えて共に過ごし、人と関わる力や自分らしさを育んでいます。開園から3カ月が経ち、初めは不安そうな顔をしていた子どもたちも、先生方の温かな声掛けや友達との楽しい関わりで、今では目を輝かせて遊ぶ姿が見られるようになりました。園庭や散歩先の自然の中では、様々な発見があり、感性を刺激する体験が日常の一部として広がっています。

ぶなのもりこども園 増田園長に聞きました

ぶなのもりこども園が目指す姿を教えてください！

ぶなのもりこども園の教育・保育の目標は、将来的に「自立した人間」の育成です。子どもたちが自ら考え、判断し、主体的に行動できる力を育てるために、園では日々の遊びを通して多様な体験を重ねています。その中で特に大切にしているのが次の4点です。

① 子どもの疑問を大切にする

身の回りのことに対する「なんだろう？」という気づきを大切に、心を動かす体験を提供できる環境を整えます。

② 「やってみたい！」という気持ちを尊重する

子ども一人ひとりの興味に寄り添い、自分のペースで挑戦できるように見守り、応援します。

③ 仲間とともに発見や喜びを共有する

友だちとの関わりの中で新しい気づきが生まれるような活動を通して、協働の楽しさや広がりを感じられるようにします。

④ 安心できる大人としての関わり

安心感の中でこそ子どもは新しいことにチャレンジできます。気持ちを受け止めたり、そっと背中を押したりしながら、対話を大切に支えていきます。

さらに、園では失敗や危険を回避する経験を通じて、判断力や自立心を育てることを重要と考えています。大きなケガにつながらないように安全な環境を整えていくことも、私たち保育者の役割であるため、十分に配慮をしていきますので、ご理解ご協力をいただき、子どもたちが成長する喜びを保護者の皆さんと分かち合いたいと考えています。



只見町で子育てをする魅力

ばなのもりこども園の強み

1. 自然の中でのびのび！

園の近くにある山や川など、自然を生かした保育を行っています。子どもたちは実際に森の中を歩くなどする中で、五感を使って自然に触れ、様々な発見を楽しめます。こうした体験は子どもたちの好奇心や探究心を育て、学びへと繋がる貴重なきっかけとなっています。



2. 異年齢で育ちあう

年齢の異なる子どもたちが一緒に生活し、自然なかたちで関わりあう時間があります。年上の子が年下の子の手を引いたり、優しく声をかけたりする姿は、思いやりや責任感を育てます。年下の子は、年上の子のうしろ姿を見つめ、少しずつ真似ながら成長していきます。教えあい、育ちあう力を自然と引き出してくれます。



3. 達成感を次の成長に

子どもたちに「できた！」を感じてもらうチャンスを大切にしています。服を着替える、靴をそろえる、ご飯の配膳をする、そんな日常の一コマの中でも挑戦のチャンスが沢山あります。すぐに手を貸すのではなく、見守りながら少しだけ背中を押すことで、子どもたちは自信と達成感を積み重ねていきます。「できた！」の喜びが自主性を育てる土台となっています。



一日に密着！



個々のアレルギーや体調に応じて配膳のタイミングを変えるなど、誤りが無いように工夫しています。



給食

給食の前に自分達で手を綺麗に洗います。給食室で作られたお昼ご飯を、先生が教室に準備し、子どもたちが自分の席まで運びます。子どもたち自身で体調に応じて、少なめに分けられたものを選ぶこともできます。未満児クラスは、先生が素早く準備、配膳します。



お昼寝・ゴロゴロタイム

年長と年中の子どもたちはホールで横になり、体を休めます。年少の子どもたちは先生にお布団を敷いてもらいます。お昼寝中も最低一人以上の先生が教室についています。お昼寝の間に先生は、連絡帳の記入や情報共有を行ったり、研修を受けたりしています。



12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

18:00～

食

お 昼 寝

おやつ
・遊び

順次降園・降所



おやつ



園児がお昼寝から起きたら、布団を片付け、おやつの準備をします。子どもたちみんなが楽しみにしている時間です。おやつが終わると、只見、明和地区の子どもたちは帰りの支度を整え、バスに乗る準備をします。朝日地区の子どもたちは異年齢児の教室などに集まり、絵本を読んだりおもちゃで遊んだりして、お迎えを待ちます。先生たちは、子どもたちが帰った後、子どもたちの1日の様子を共有したり、明日の予定のチェックをしたりします。



保護者の声



先生とのやりとりが増えて、ちょっとした相談や報告が気軽にできるようになりました。

こども園のバスの乗降が道路沿いなので、少し気を遣います。先生や運転手さんがついてるので、すごく心配というわけではないのですが…。

お家でも、お着替えやお片付けに挑戦する姿が増えました。園での経験が生きているのかな？

朝の忙しい時間にオムツなどをセットにお部屋まで行くのがちょっと大変。でも、子どもたちや先生の行ってらっしゃいで頑張れます。

開園から3ヵ月が経ち、保護者の方からもこども園の良い所や課題とを感じる部分についての声が少しずつ挙がってきました。皆さんの意見を聞きながら、只見町のこども園らしさを生かし、子どもたちの成長のために、より良い場所とはなにかを考えながら運営していきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

子どもたちの



登園・登所

朝は9時頃までに登園してもらいます。只見・明和の子どもはそれぞれの保育所からバスを使って登園します。沿線では町民の皆さんが「いってらっしゃい」と手を振ってくれます。



乗降どちらの際も点呼するなど、人数をしっかりと確認します。降車後は車内を隅々まで目視し、車内に残されている子がいないか確認します。



午前の活動（明和保育所で外遊び）

たんぽぽ組の子どもたちは明和保育所に行きました。明和保育所から聞こえる子どもたちの元気な声に地域のおじいちゃんおばあちゃんが集まり、みんなで楽しい時間を過ごしました。



7:00

8:00

9:00

10:00

11:00

一日のスケジュール

登園・登所

午前の活動
おやつ

給



午前の活動（只見地区で散歩）

さくら組の午前の活動は、園外保育で瀧神社やゆり平、三石神社に行きました。トンボやヒメサユリを見つけたり、一の岩に頭を入れたりしました。自然の中で、たくさんの発見をしました。

看護師さんが、ケガをしたり、具合が悪くなってしまったりした子の様子をみてくれます。（程度によって受診を勧めます）



只見保育所の様子



只見保育所では只見地区の未満児の保育が行われています。こども園の園外保育や、夕方にこども園から戻ってきた子どもたちと一緒に遊ぶなど異年齢とのふれあいを通して、只見保育所でも社会性などを育てています。



子どもたちはこの様な一日を過ごしています。同じクラスのお友達だけでなく、上のお友達や下のお友達、先生、地域の人、自然など、様々な「人、もの、こと」と関わりながら成長します。先生方は、一日一日成長していく子どもたちに寄り添い、時には支援、時には見守りながら、成長を後押ししています。

只見線沿線地域の振興のため

保科氏よりジオラマの寄附

会津ヨシ一の保科賢太郎氏が、自身で作成したJR蒲生駅のジオラマを只見町に寄贈されました。

寄贈されたジオラマは撮りためた写真を参考にしながら、細部や写真で分からない部分は現地に通い、約3ヵ月間かけて作成されました。

保科氏は「只見線の情景のジオラマは只見町にあった方がいとおもった。多くの方に見ていただいて地域振興につながるとありがたい」と話しました。



▲ジオラマを寄贈した保科氏(右)

八十里越街道の開通を目前に控えて

「越後・南会津街道 観光・地域づくり懇談会」開催

国道289号八十里越の全線開通を見据えた地域の観光連携事業等について検討する「第6回越後・南会津街道 観光・地域づくり懇談会」が開催され、新潟県三条市と南会津町、只見町の3市町の事業者や関係者らが参加しました。

また懇談会終了後に、「八十里越街道観光セミナー」が行われ、観光庁観光地域振興課の安部勝也課長が、観光庁の取り組み事例の説明、紹介をしました。続けて、総務省地域力創造アドバイザーなどを務める山田桂一郎氏とコムサポートオフィスの今井ひろこ氏が「観光地域におけるデジタルマーケティングの手法」をテーマに講演を行いました。



▲観光庁の取り組み事例を説明する安部課長

安心安全を守る只見町消防団

「福島県消防協会表彰旗」受賞

「第78回福島県消防大会」が6月8日に開催され、只見町消防団は、公益財団法人福島県消防協会より表彰旗を受賞しました。

只見町消防団の目黒邦友団長が6月17日に只見町役場を訪れ、受賞の報告を行いました。目黒団長は、「福島県消防大会で只見町消防団の地域の安心安全を守る姿勢が評価された。これからも消防団活動への協力をお願いしたい」と話しました。



▲受賞報告をした目黒団長(中)

町民の声を町政に生かす

「町政懇談会」開催

町の事業等の説明や報告を行い、町民の皆様からご意見をいただく場を目的とした「町政懇談会」が各公民館で開催され、60人が参加しました。(只見6月24日、朝日6月25日、明和6月27日開催)

町からは、今年新たに設置された害虫駆除関連の補助事業や、今後実施を予定している商品宅配サービスのモデル事業の説明などが行われました。

参加者からは、説明のあった事業に対する質問の他、あさくさホーム関連や、公民館に設置しているご意見箱について等の質問、町政への意見が交わされました。



▲貴重なご意見ありがとうございました

只見町の未来を考える 「小学校改革審議会」開催



▲諮問書を受取る目黒広信会長(右)

「只見町小学校改革審議会」(以下審議会)が5月30日に開催され、「小学校の在り方検討懇談会」(以下懇談会)で挙げられた「3小学校を統合することが望ましい」との意見を踏まえ、町長から審議会長に諮問書が提出されました。

第1回審議会では、懇談会で挙げられた意見や、町内小学校の現状の共有を行い、活発な意見交換がされました。また、小学校統合について、今後具体的な協議を行っていくことを確認しました。

今後、年内の審議会、住民や保護者との懇談会を経て、町に答申を行う予定です。

6月議会で可決いただきました

6月議会で可決いただいた内容(補正予算)の一部をご紹介します。(詳細につきましては、今後のおしらせばん等でご説明、または該当者等に担当課よりご連絡いたします)

①大雪農業災害特別対策事業

今年の大雪により、損傷や倒壊したパイプハウスの復旧、撤去に係る費用について、県の補助事業に上乗せしてお支払いします。調査等行いまして、該当者には担当課よりご連絡いたします。



②河川法の許可申請に係る資料作成委託

水利に関する法律の成立以前の取り決めなどによって水の利用が認められていたもの(慣行水利権)について、河川法に基づいた占有の許可(許可水利権)申請に対応するための資料作成業務を委託するものです。



③買い物支援事業(商品宅配サービスモデル事業)

ご自身で買い物に行くことが困難な方(主に高齢者など)を対象に電話注文により、商品をご自宅に配送します。

現在、関係機関、協力者と実施方法等について協議を進めています。サービスの開始時期等の詳細は、おしらせばんでご案内します。



令和7年度 「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業の 助成テーマ・研究者グループが決定！

「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業は、只見町の自然環境・生物多様性、歴史、民俗、産業に関する調査研究をおこなう研究者に対して助成し、それらの価値を科学的にあきらかにすることで「自然首都・只見」ブランドの向上をめざすものです。厳正な審査の結果、今年度は下記の7件について助成を行うことが決定しました。

No.	研究テーマ	助成研究者代表	所 属
1	アカミノアブラチャンの遺伝的特徴と果実色変異	森口 喜成 さん	新潟大学
2	只見地域におけるキタゴヨウ群落における個体群構造の多様性と地形プロセスの関係	近藤 博史 さん	国士舘大学
3	UAV空撮を用いた多雪山岳地における斜面低木林の組成と多様性の解明	笥 わかな さん	横浜国立大学
4	只見町のイワナ <i>Salvelinus leucomaenis</i> の集団遺伝構造	村上 弘章 さん	東北大学大学院
5	間伐材の有効利用と持続的活用に向けた薪ストーブ利用の課題と展望	大橋慎太郎 さん	新潟大学
6	タダミハコネサンショウウオとハコネサンショウウオの共存動態に関する研究	宗像 優生 さん	筑波大学大学院

No.	シンポジウム・研究会テーマ	助成研究者代表	所 属
1	只見とは何か―その歴史的形成を探る―	赤塚 公生 さん	奥会津・越後交流史研究会

なお、助成研究者は、只見町ブナセンターと連携して調査研究をおこないます。町内で只見町ブナセンターの腕章・ロゴを付けた研究者や車両を見かけましたら、本事業による調査中ですので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。年度内に研究成果発表会を開催する予定です。シンポジウムの日程等の詳細は、決まり次第助成団体から案内されます。

【お問合せ】 只見町役場交流推進課ユネスコエコパーク推進係 0241（82）5963

五能線を走る観光列車がやってきた

「リゾートしらかみ櫛」が只見線に初入線

観光列車「リゾートしらかみ編成」が6月7日にJR只見線に初入線し、「只見線こども会議」（以下同会議）のメンバーや町民らが、乗客をもてなしました。今回の入線は、令和5年に開かれた同会議で「ブナをイメージした列車がブナの町である只見町を走れば只見線が盛り上がる」と意見が出たことから、署名活動を行い、集まった署名をJRなどに提出し、実現しました。

同会議のメンバーは、横断幕やシャボン玉、1分駅長フォトサービス、オリジナルコースター配布などで、乗客を含む来駅者をもてなしました。また同会議の子どもたちは、「只見線が盛り上がる活動を続けていきたい」と話しました。



▲シャボン玉などでおもてなしをした只見線こども会議のメンバーや町民

坂田地区の史跡をめぐる

「明和ふるさとハイキング」開催



▲ハイキングを楽しんだ参加者たち

明和自治振興会主催の「第9回明和ふるさとハイキング」が6月14日に開催されました。

参加者らは、飯塚恒夫さん（坂田）の案内で、夏渡橋や滝原古戦場、坂田観察の森など、往復約2キロのコースを1時間半ほどの時間で回り、ハイキングを楽しみました。

また、ハイキング後に、希望者は、坂田打杭地内の棚田を見学し、集落での棚田の取り組みや構想などについて学びました。

高校野球で交流を深める

只見高校「三条市高校野球交流大会」参加

三条野球連盟の主催で「第4回三条市高校野球交流大会」が6月14日に三条パール金属スタジアム（三条市）で開催され、招待校として只見高校が参加し、三条高校、新潟県央高校と交流試合をしました。

第1試合は三条高校との試合が行われました。只見高校が初回表に1点を先制すると、三条高校もその裏にすぐに追いつくなど両者譲らない試合となりました。3回表に只見高校が追加点を上げるも、裏に勝ち越され、その後は5回、6回に三条高校がリードを広げ、8回時間切れのため2対5で惜しくも三条高校に敗れました。

第2試合は県央工業高校との試合が行われました。1回裏に県央工業高校に3点の得点を許すと、その後徐々に点差を広げられ、6回降雨コールドゲームとなり、県央工業高校の勝利となりました。

15日に予定されていた三条東高校、三条商業高校との試合は雨天中止となりました。



▲試合を通して、交流を深めました

只見町からラジオ生放送

六角精児さん来町 只見線を応援

NHKラジオ第1で放送中の「ふんわり」の6月19日放送は只見町から放送されました。木曜日パーソナリティの六角精児さんが来町し、駅前旅館只見荘をスタジオに「奥会津のライフライン 走れ！只見線」のタイトルで放送が行われました。

酒井治子さんや目黒ゆかりさん、脇坂斉弘さんらがゲストを務め、六角さんと一緒に只見線の魅力を伝えました。

放送では、六角さんが只見線への思いを語ったり、視聴者からのメッセージに応えたりした他、9時30分発の小出行き列車が発車する際には手を振るなどしました。

○「ふんわり」NHKラジオ第1 毎週月～金曜日
午前8時30分～11時50分 放送中



▲只見線やローカル線への思いを伝えた六角さん（右）とゲスト出演した脇坂さん（左）



▲土だらけになりながら、一生懸命に頑張りました

只見駅周辺の利用者をおもてなし

只見小学校 花植えをしました

只見小学校1、2年生が6月19日にJR只見駅周辺で環境美化活動をしました。生活科の授業の時間で実施され、只見線を利用される方や、只見駅前を訪れた方を視覚でもおもてなしできるように町内団体等の皆さんらと花を植えました。

児童は「腕まで土まみれになったけど、キレイに植えられて良かった」と話しました。

只見町の民具活用事例を全国に

新国勇さん 飛騨市で只見町の民具を紹介

岐阜県飛騨市で開かれた「飛騨みやがわ考古民俗館開館30周年シンポジウム」に、ただみ・モノとくらしのミュージアム運営協議会会長の新国勇さんが招かれ、「民具愛」でまちづくりのテーマで只見方式の民具整理や現代での活用方法などを解説しました。

令和5年には、日本民具学会全国大会が只見町で開催されるなど、只見町の民具の整理方式や活用事例は、全国モデルとして注目されています。



▲只見の民具について講演する新国さん



町民文芸

只見短歌会 令和七年六月詠草

結び目を解くが如くしどろもどろの我に初診医は丹念に問ふ
目黒 富子

久方に会へて嬉しや姪と孫我が足元に黙し手を添ふ
関谷登美子

三本指を立てるに難し三歳の息子の指はピースのサイン
立花 奏音

見守られベビーカーに乗り眠りぬし孫は店にて安心しきる
新国由紀子

夕焼けを背に受けながら畑に居る我が頭上では鳥鳴きをり
渡部ヨリ子

只見俳句会 六月定例会

父の日に今夜酒食の初鯉
風鈴やりりん響き鳴りやまず
睦子

若杉の秀の天をつく涼しさよ
伸びいたる土手の八千草風うけて
礼

追悼
遺影にはそのままの笑顔夏の雨
この欄に戻らぬ句友青田風
修一

草臥れて草刈る頃や時鳥
昼寝せぬ孫傍らに爺眠る
信

夏めくやグラウンドがす球児達
熱々の大判焼や若葉冷え
都

輪ゴムとぶ8の字示す柏餅
夏の夕田の青さより畦の青
味代子

追悼
十葉や毅然とありし日を偲ぶ
家族愛溢れる句が好き柳絮飛ぶ
一恵

追悼
在りし日の友の小梅と俳句かな
友逝く日雨に一輪赤い薔薇
真理子



今月のお知らせ

試験

令和8年度只見町職員(高校卒程度)(資格免許職)(社会人経験者)採用候補者試験

一、試験職種及び採用予定人員

【高校卒程度】

○一般事務 1名程度

○土木 1名程度

○建築 1名程度

【資格免許職】

○保健師 1名程度

【社会人経験者】

○一般事務 1名程度

二、受験資格(学歴不問)

【高校卒程度】

平成8年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者で、土木・建築職においては、無資格もしくは未経験の方は、採用後、一般財団法

電話番号

総務企画課	財政係	☎82-5210
総務係	企画係	
町民生活課		
町民税務係		☎82-5110
生活安全係		☎82-5100
保健福祉課		
保健係		☎84-7005
福祉係		
成年後見センター		☎84-7010
農林建設課		
農林係		☎82-5230
建設係		☎82-5270
交流推進課		
観光交流係	商工労働係	☎82-5240
ユネスコエコパーク推進係		
(ただみ・ブナと川のミュージアム内)		☎82-5963
会計室		☎82-5120
只見保育所		☎82-2219
認定こども園		☎84-2038
明和保育所		☎86-2249
朝日診療所		☎84-2221
(歯科)		☎84-2612
こぶし苑		☎84-2101
只見公民館		☎82-2141
朝日公民館		☎84-2111
明和公民館		☎86-2111
教育委員会		☎82-5320
学校給食センター		☎84-7180
議会事務局		☎82-5300
農業委員会		☎82-5230

税 今月の納期

7月25日までに納めましょう

- 固定資産税(2期)
- 国民健康保険税(1期)
- 農集排使用料(7月分)

人ふくしま市町村支援機構において、数年間専門的な技術の習得ができる者

【資格免許職】

昭和50年4月2日以降に生まれた者で、保健師(保健婦)の免許を有する者、又は令和8年3月末までに資格取得見込みの者

【社会人経験者】

昭和45年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者で、民間企業等における職務経験年数が直近10年中の期間において、通算5年以上有する者(詳細は試験要領による)

三、試験の方法

【第一次試験】

・高校卒程度、資格免許職
 教養試験(高校卒程度)及び事務適性検査(資格免許職を除く)・性格特性検査・職場適応性検査
 ・社会人経験者
 職務能力試験、職務適応性検査、

事務適正検査

【第二次試験】(第一次試験合格者)

小論文、面接

四、第一次試験の日時、会場

・高校卒程度、資格免許職

▽日時

令和7年9月21日(日)

午前9時受付〜午後2時30分

▽場所

南会津郡南会津町田島字田部原

260 県立南会津高等学校

・社会人経験者

▽日時 令和7年9月21日(日)

午前9時受付〜正午

▽場所

福島市中町8番2号
 福島県自治会館

五、発表

役場掲示板に合格者受験番号を掲示するほか、本人に通知します。

六、採用

合格者は採用候補者名簿に登載され成績順に町長が採用する者を決定

します。(名簿の有効期間は一年間)
 七、受験手続及び受付期間
 【手続方法】
 申込用紙は総務企画課及び朝日・明和公民館で交付します(郵送による交付請求の場合は、140円切手を貼った自分宛の返信封筒角二号を添付すること)。
 記入した申込用紙に自分宛の返信封筒を添付し総務企画課へ提出ください。

【受付期間】

令和7年7月16日(水)から8月15日(金)まで(郵送による場合は、8月13日(水)までの消印有効)

八、申込及び問合せ先

南会津郡只見町大字只見字町下
 2591-30

只見町役場 総務企画課総務係

Tel 0241-8215210

令和8年度南会津地方広域市 町村圏組合消防職員採用試験 (高校卒程度)

一、試験職種及び採用予定人員

○消防 3名程度

二、受験資格(学歴不問)

平成10年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者で、普通自動車運転免許(AT限定免許除く)の取得者又は取得見込者

三、試験の方法

【第一次試験】

教養試験、適性検査、体力試験

【第二次試験】(第一次試験合格者)

面接試験、作文試験、身体検査

四、第一次試験の日時、会場

【日時】

令和7年9月21日(日)
午前9時受付～午後4時

【場所】

南会津郡南会津町田島字西上川原
乙65 南会津地方広域市町村圏組合消防本部

五、発表

各役場、組合掲示板に合格者受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

六、採用

合格者は採用候補者名簿に登録され成績順に採用する者を決定します。(名簿の有効期間は一年間)

七、受験手続及び受付期間

【手続方法】

申込用紙は南会津地方広域市町村圏組合事務局、消防本部又は出張所等で交付します。(郵送の場合は封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒角形2号を添付すること)

【受付期間】

令和7年7月16日(水)から8月15日(金)まで(郵送の場合は、8月15日必着)

八、申込及び問合せ先

南会津郡南会津町田島字西上川原
乙65 南会津地方広域市町村圏組合事務局 総務課
TEL 0241-6210054



試験案内ページ

令和8年度南会津地方広域市 町村圏組合行政職員採用候補 者試験(高校卒程度)

一、試験職種及び採用予定人数

○行政 1名程度

二、受験資格(学歴不問)

平成10年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者で、普通自動車運転免許の取得者又は取得見込者

三、試験の方法

【第一次試験】

教養試験、適性検査

【第二次試験】(第一次試験合格者)

面接試験、作文試験

四、第一次試験の日時、会場

【日時】

令和7年9月21日(日)
午前9時受付～午後2時30分

【会場】

南会津郡南会津町田島字田部原
260 県立南会津高等学校

五、発表

各役場、組合掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか合格者に通知します。

六、採用

合格者は採用候補者名簿に登録され、成績順に採用する者を決定します。(名簿の有効期限は一年間)

七、受験手続及び受付期間

【手続方法】

申込用紙は南会津地方広域市町村圏組合事務局、消防本部又は出張所等で交付します。(郵送の場合は封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒角形2号を添付すること)

【受付期間】

令和7年7月16日(水)から8月15日(金)まで(郵送の場合は8月15日必着)

八、申込及び問合せ先

南会津郡南会津町田島字西上川原
乙65 南会津地方広域市町村圏組合事務局 総務課
TEL 0241-6210054



試験案内ページ



ただみに来た人に 聞いてみた

只見町在住4年目

蛸原 秀樹 さん

ただみに来たきっかけ

を聞いてみた

子どもの頃から鉄道が好きで、小学生の頃に、会津若松駅で只見線の車両を見て、「自分もあれに乗って、只見って場所に行ってみたい！」と思ったのを覚えています。高校生の頃から旅をしている中で、旅仲間の中に只見線のことを好きな方がいたのですが、亡くなってしまいました。初めて冬に只見線に乗った時、小出方面からの最後のトンネルを出て広がる只見の景色に、これが亡くなったあの人が好きだった町なんだと感動しました。その時からこの町で暮らしたいと考え始めました。

ただみでの暮らし

を聞いてみた

仕事が終わったら大体、只見保養センターひとつぶるまち湯に行くのですが、まち湯が休みの日は湯らみの温泉や大塩温泉にその時の気分で通っています。会社から帰ってきてどこのお風呂に行こうか悩んでいます。休みの日は、只見線で車内販売と案内のボランティアをやっています。乗客の方に、移住してきて冬は除雪の仕事をしていることなどを話すと驚かれます。臨時列車が走る日は列車から降りてくる人に駅前で案内をしています。

ただみで感じたこと

を聞いてみた

診療所があるので内科は良いのですが、眼科などの診療所に無い科になると一番近くても片道1時間かかるのは大変ですね。雪では思ったより困っていないですね。もともと旅をしていた時、冬に雪国ばかり行っていたんです。そのせいか、移住してから想像よりは困らなかったです。移住して良かったことは、体調が良くなって、自然に囲まれている場所だから、何か珍しい花があるかなとか、見て回るのが楽しいです。不便なことはありますが、例えばコンビニまで1時間かかるところを「大変だな」ではなく「遊びに行くぞ！」みたいに、楽しみに変えていければ楽しく生活できますよ。



町HP
移住体験談

蛸原さんのお話をもっと詳しく知りたい、他の移住者の話をもっと聞きたい方は、パソコンやスマホのブラウザアプリから「只見町 移住体験談」で検索してください！

7月下旬～8月の

イベント情報

7月19日～8月11日の土・日・祝

「風つこ只見線満喫号」

只見駅入線

只見駅に「風つこ只見線満喫号」が入線します。みんなで手を振ってお出迎えをしよう！

※参加者等を募るものではありませんので、都合のつく方でお出迎え（手振り）をお願いします。

【時間】 午前11時57分只見駅着
午後0時48分只見駅発

【場所】 JRR只見駅

【問合せ先】 只見町交流推進課

(TEL 0241-82-5240)

7月26日(土)

「民話茶屋」

只見町で語り継がれてきた昔ばなしを只見町昔ばなしの会の方々が只見弁で語ります。

【時間】 午前10時30分

【場所】 ただみ・モノとくらしのミュージアム
いろいろの間

【問合せ先】 ただみ・モノとくらしのミュージアム

(TEL 0241-86-2175)

8月16日(日)

河井継之助墓前祭

長岡藩の家老・河井継之助の命日に毎年行われる墓前祭です。医王寺において読経や焼香が行われます。

【時間】 午前11時30分予定

【場所】 医王寺（只見町塩沢）

【問合せ先】 河井継之助墓前祭実行委員会

(河井継之助記念館内)

(TEL 0241-82-2870)

※編集時点においての開催予定になります。
詳細は各問合せ先にご確認ください。



町民の消息

(5月26日～6月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

鈴木 快周 (男/晃・千寛) 只 見
目黒 咲奈 (女/誠也・莉奈) 長 浜
三瓶結太郎 (男/志門・美結) 大 倉

■おくやみ申し上げます

渡 部 律 子 88歳 小 林
三 瓶 宏 平 80歳 只 見
三 瓶 淑 子 84歳 大 倉
酒 井 ス ミ 93歳 長 浜
小 沼 タツ子 97歳 大 倉

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和7年6月1日現在

人 口 3,491 (-1)
男 1,738 (+1)
女 1,753 (-2)
世 帯 数 1,505 (±0)
高齢化率 48.5%

※高齢化率は、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 7 転出 3 出生 1 死亡 6

▽育児も保育も時代と共に変わり続ける中で、今この瞬間の要望に応えるために、目配り、気配り、心配りをする先生方には、ただただ敬服するばかりでした。そのおかげか、子どもたちも笑顔いっぱい過ぎていたようでした。
▽子どもたちに遊んでもらいながらの取材でしたが、たくさん元気を貰いました。子どもたちが元気だと大人も元気になりますね。
(小林)

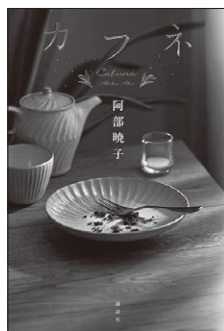
あとがき

只見公民館 図書紹介

只見公民館図書室
☎82-2141

おすすめ新着図書

★カフェ



【著】阿部暁子 (講談社)

一緒に生きよう。あなたがいると、きっとおいしい。やさしくも、せつない。この物語は、心にそっと寄り添ってくれる。

法務局に勤める野宮薫子は、溺愛していた弟が急死して悲嘆にくれていた。弟が遺した遺言書から弟の元恋人・小野寺せつなに会い、やがて

彼女が勤める家事代行サービス会社「カフェ」の活動を手伝うことに。弟を亡くした薫子と弟の元恋人せつな。食べることを通じて、二人の距離は次第に縮まっていく…。

2025年本屋大賞作品です。

★大ピンチずかん〈3〉

【著】鈴木のりたけ (小学館)



ベストセラー絵本「大ピンチずかん」シリーズの第3弾がついに登場！3巻目にもかかわらず、子どもを襲う大ピンチは後を絶たない。へんな日焼けをした。割りばしがうまく割れない。ああ、確かにあったぞ、こんな大ピンチ…。

大ピンチに陥ったとき、なぜこんなことになったかを考える。そんな時は、うっかりメーターを見てみよう。今回初登場の新機軸だ。数値を見れば自分のせいかどうか一目瞭然。次からは気をつけることができる。

進化を続ける「大ピンチずかん」シリーズ。3冊揃えて手元に置いておけば、もう安心！！

○只見公民館ではリクエストを随時受付しています。
読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。

町民憲章

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

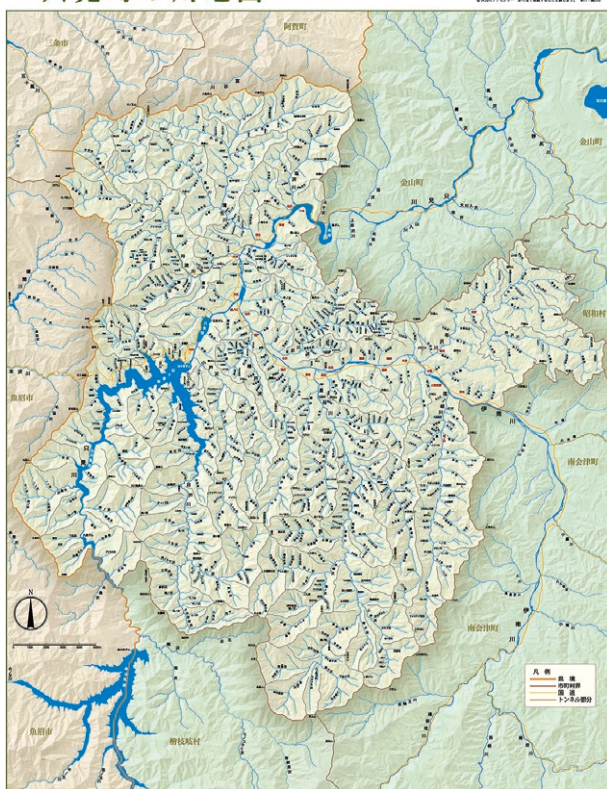




只見の河川・溪流

只見町には只見川や伊南川を代表に、大小様々な川や溪流があります。こうした川や溪流は、およそ1万年前に地球が冷えた時期（最終氷期）が終わってから今日まで、只見地域の大地に広がる比較的^{りよくよく}のろい緑色凝灰岩が、豪雪と雪崩、水の流れによって削り取られてできたものです。雪解け水や山地に降った雨は、無数の細い流れとなり、それらの流れは合流し、小さな溪流が川に入ると次第に水かさを増し、川幅を大きくしながら、伊南川、只見川に注ぎ込んでいます。

只見町の川地図



▲只見の川地図。住民の方への聞き取りをもとに溪流・河川の位置と名称が記された地図です。ただみ・ブナと川のミュージアム、ふるさと館田子倉では、A1サイズ、500円で販売しています。

そして、驚くべきことに無数にある川や溪流のほとんどに名まえがつけられており、その数はおよそ800以上にのぼります。それら川や溪流の名まえは、その環境や位置、住民による活用の内容などを表すものがあてがわれています。一方で、名まえのない川や溪流もあります。その理由を只見の古老に聞くと、「狩猟、山菜・きのこの採取、漁撈などの利用がなかったから名まえがないだけ」とのことでした。極めて明快な理由です。これだけ多くの名まえがついているということは、只見の人々が生活の中で多くの川や溪流をさかんに利用してきたことを証明するものなのです。

只見町ブナセンターからのお知らせ

7月は下記イベントを開催しております。

■企画展「豪雪に育まれた豊かな川辺の生態系」

会期：2025年7月19日(土)～2025年12月1日(月)

場所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー